



慶

應

三卯

年

寅歲大石田河岸上荷物取調



三波八卷

李華章

[illegible]

名流松竹
為之師

一、
安飛

一六五 音檢 序

一、新舊痔瘡。以內

門前
淨土

卷之四

梅若新

846
字
新

一 乃此其精

法帝如

一 乃此其精

一 乃此其精

中七

一 乃此其精

乃此

一 乃此其精

乃此

一 乃此其精

乃此

一 乃此其精

乃此

一 乃此其精

乃此

一 乃此其精

乃此

一 乃此其精

乃此

一 乃此其精

乃此

一 乃此其精

乃此

修心外

けねる

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

列

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

善性善人

いひまふ

一多々人

多那

多々人

いさしやあ

多々人

多々人

多々人

多々人

多々人

多々人

多々人

三書人目

加

多々人

多々人

多々人

多々人

多々人

多々人

多々人

卷之六

1/5

又新抄

漢書

一
印
時
侯

支那

一、
二、

北
助

17 投

新元

一
兒
子

乙卯

本家同
江ノ七

文書

此後各官以罪者皆下

卷之五

多は、少の如く

石渠寶笈

卷之四

不棄下全

卷之五

長壽堂記

九

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

ノ

九ノ

一ノ
家

九ノ

一ノ
家

九ノ

一ノ
家

九ノ

一ノ
家

九ノ

一ノ
家

九ノ

同

厶

一、
卷之
後

一經帝求
七五師

一、黃物產之治節即
要本七卷全

姜張侯之專七

一 萬物之靈 萬物之靈 萬物之靈 萬物之靈 萬物之靈

七言古詩
蕭郎真愛人
公

之

少長可なり
若し長きと
若し短きと

[Faint handwritten notes or signatures]

方

富永の里



一 水竹之精
清々々々々々

允彦

一 水竹之精
清々々々々々

日人

一 水竹之精
清々々々々々

一 水竹之精
清々々々々々

智彦

一 水竹之精
清々々々々々

安彦

一 水竹之精
清々々々々々

良彦

一 水竹之精
清々々々々々

古彦

一 水竹之精
清々々々々々

治彦

一 水竹之精
清々々々々々

寺七

一 水竹之精
清々々々々々

信彦

一 水竹之精
清々々々々々

万助

一 水竹之精
清々々々々々

二彦

水竹之精
清々々々々々

一 水竹之精
清々々々々々

一 水竹之精
清々々々々々

一 水竹之精
清々々々々々

一 水竹之精
清々々々々々

たゞ一にむかひ。いふことなり
いふことなり

さきうむかひ。いふことなり
かきこひ。いふことなり
むかひ。いふことなり

いふことなり

上

一 出づるむかひ

いふことなり

一 入るむかひ

いふことなり

一 出づるむかひ

いふことなり

一 入るむかひ

いふことなり

一 出づるむかひ

いふことなり

いふことなり

いふことなり

いふことなり

三

いふことなり

いふことなり

いふことなり

目

一 金 匠 後 金 龍

一 金 匠 後 金 龍

一 金 匠 後 金 龍

一 金 匠 後 金 龍

一 金 匠 後 金 龍

（金）

一 金 匠 後 金 龍

加

力有達方

加

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

一 加

長

東白文
萬世
音
音

五
之
音

八